

川東エリア

保津川の左岸に位置する地域。市道川東線が整備され、車があれば亀岡中心部へは思いのほか近い。

子どもが産まれたらお祝い金を支給するところや、お米をプレゼントしてくれる自治会もあり、若い家族の移住に積極的。

通学はスクールバスが対応している。

- 川東保育所・保津保育所・保津小学校
亀岡川東学園（義務教育学校）・南丹高校
- 車で市内中心部のスーパーへ行くことが多い
- 中川医院、しらかわ医院
- 松岡邸から JR 亀岡駅まで車で約 5 分

temae miso

馬路大納言：日本で一番と言われる馬路町でしか採れない小豆

出雲大神宮

縁結びで有名な神社。境内には、参拝者がお守りの赤い糸を結ぶ「夫婦岩」や、御神体山の御影山（みかげやま）から湧き出る霊水「真名井の水」などもある。本殿は国の重要文化財に指定されている。

丹波国分寺

奈良時代に建立された国分寺。この辺りは古代丹波の中心地だった。境内にはオハツキイチョウなどの銘木も残っている。

リフォームの様子

仕事仲間の大工さんに協力してもらい、おくどさんのある昔ながらの台所を今風に改装。使いやすくて快適です。

梁などは残しつつ、基礎はしっかりと。断熱材などもきちんと入れてリフォームしました。

美保子さんのチャレンジ

「奇跡のリンゴ」という映画に影響を受けて、本を見ながら自然栽培に取り組んでいます。様々なやり方があるので、今はどれが自分に合うか実験中。でもやっぱり難しいですね。畑をやりたいなら一日がかりです。

ここへ来て以前からやりたかった絵本づくりににも挑戦しています。コンクール

家の畑で栽培する大根。食べる直前に収穫する喜び！

にも応募していますが、やればやるほど課題が見えて…。最近はずっと力を抜けばいいんだなあって思う様になりました。それが難しいんですけど、この町なら出来そうな気がします。

美大出身の美保子さんは、絵本コンクールにチャレンジ中。

築 100 年以上の古民家に住もう

松岡 良幸さん
美保子さん

自然栽培しながら
いつかは絵本作家に

直しながら住む

京都市内に住んでいた頃は仕事に追われるばかりで心に余裕のない日々。このままでいいのかと常にイライラしていました。そんな時に家探しを始め、たまたま見つけた物件でした。亀岡は大阪と宮津、どちらの実家にも近くて一軒家という条件もピッタリ。

ただ築100年以上は経っているからあちこちボロボロ。建築士の私としては躊躇しましたが、妻は気に入りました。「出来るところは自分たちで直しながら住めば、お父さんの仕事姿を子どもに見せるいい機会にもなるんじゃないか」って。

今も活きている隣組

ここは親切な人が多くて、心の余

松岡家の朝のひとコマ（絵：美保子さん）

04

松岡 良幸さん（39 歳）建築士
出身地：大阪府
美保子さん（38 歳）自営業
出身地：宮津市
子ども：13 歳・4 歳
移住歴：6 年
移住前の住所：京都市

裕を感じます。いろんなことを手伝ってくれたり、貸してくれたり。長男が道で一人で泣いていたら、近所のおじさんが連れてきてくれたこともありました。

家の朽木で見つけたクワガタムシの幼虫
孵化してほしいなあ

地域のつながりが強くて行事も多いので、それに割く時間は増えましたね。そのあたりは都会での生活とは違うところ。でも家族で協力しながら参加することで、隣近所の人の顔を覚えるよい機会にもなっています。ただ冠婚葬祭のしきたりだけは、まだよくわかりません（笑）